

## 第 72 回広島県看護学生スポーツ交流大会/第 15 回広島・呉地区大会を終えて 2 年生 西永 奈央

令和 5 年 6 月 16 日に開催された第 72 回広島県看護学生スポーツ交流大会/第 15 回広島・呉地区大会に参加しました。スポーツ交流大会参加は毎年の恒例行事でもあり、今年は「One team～距離は遠いが心は近くに～」というテーマで広島県下の看護師養成所 8 校が参加しました。

昨年と同様に新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインでの開催となりました。体育館での球技などは行えないことから、各校参加のキャプテン会議で事前に協議し、「ピラミッド競争」というオリジナルの競技を検討しました。150 個のペットボトルのキャップを 1 分間で積み上げ、その積み上げた段数が得点となるルールです。学生で協力してキャップを集め、そして積み上げの作戦を立てて競技に挑みました。本番では最高 13 段積み上げることができ、みんなで楽しく競うことができました。また事前に作成した各校の「応援合戦」の動画を全員で鑑賞し、学生の代表が審査しました。競技とは別に「学校紹介」の動画の放映もありました。これら 2 本の動画作成においては、みんなの協力によってより良いものとなりました。そのため、我が校の動画の放映時には教室から笑い声や拍手が起こりとても和やかな雰囲気となりました。

運営担当として各学校参加のキャプテン会議を受けて学校内での調整を行いました。動画作成や競技の準備を先生や先輩方からアドバイスを得て、学生の協力のもと無事に進めることができました。スポーツ交流大会の運営を通して、リーダーシップやメンバーシップを身につけられたと思います。来年度は、対面でのスポーツ交流大会の実施が予定されています。全学年と先生方で一致団結してトロフィーがもらえるよう楽しく頑張りたいです。(705 文字)



ピラミッド競争



各校で作成した動画の鑑賞

## 「スポーツ交流大会 in 呉」を企画・開催して

3 年生 垣内 月里

広島県下でのスポーツ交流大会の同日の午後に、同学年・他学年の交流と学校内の活性化を目的に「スポーツ交流大会 in 呉」を実施しました。「スポーツ交流大会 in 呉」は学生からの昨年度の発案をもとに準備期間を経て、実現することができました。全学年が交流でき、全員が楽しめるルールや方法を決めることは難しかったですが、多くの人の意見を取り入れ、試行錯誤することで無事開催することができました。

当日は梅雨を忘れる暑さの中、看護学校体育館と入船山公園多目的広場で競技を楽しみました。体育館での開会式後、応援団の演舞を鑑賞しました。応援団の生の演舞披露は 4 年ぶりで緊張したと思いますが、迫力があり感動的な演舞でした。その後、ドッジボール・バレーボールを行いました。3 学年を混ぜたチーム編成で、全学年協力し応援し合う様子が見られました。先生方も参加され、全員で悔しがったり、喜ぶことができました。どこの場所からも笑い声や盛り上げる声が聞こえていつも以上に明るく活気がありました。スポーツ交流大会 in 呉を終え、「楽しかった、最高だった！」と話す多くの学生のさわやかな笑顔が心に残っています。私自身、この日は学校生活の大切な思い出の 1 つになりました。そしてスポーツ交流大会 in 呉を通して、私たちの提案を実現するためには、仲間と団結することはもちろん、先生方の協力が不可欠であると実感しました。たくさんの人の協力なくして、今回のスポーツ交流大会 in 呉は実現しなかったと思います。ご協力いただいたみなさん、本当にありがとうございました。(652 文字)



応援団の演舞



体育館でのバレーボール



多目的広場でのドッジボール